予算 常任委員会

付託案件 14件

議案第11号

不用額について

問 特に工事費で物価高騰、人件費、資材の高騰等を鑑み予算を確保したが、結果として一般競争入札にて低い金額で落ちた等、結構ばらつきが出て思わぬ大幅減額となりました。
答 令和5年度2月末現在95名。令和4年度が115名で例年110名ぐらいの自主返納者があり、その際にコミュニティバスの高齢者無料乗券の案内をしています。
問 女性の悩み相談員の報償費の不用額減額理由は
答 相談は、月2回2人体制で実施しており、うち7回は予約がなく相談会未実施分です。

全員賛成で可決

議案第12号

問 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者に対する疾病手当金の減額について
答 新型コロナウイルスが5類に移行したことに伴い、申請できる期間が限られるので今年度中に出てくるであろう件数を精査しました。

全員賛成で可決

議案第15号

問 GPS利用希望者の見込み数と実績は
答 見込み数10人に対し、実績は0人でした。
問 全員賛成で可決
答 高松公園跡地売却にかかるといって、高松公園のスタンド除却にかかる経費を差し引いた鑑定額が14億590万円で、公募型プロポーザル方式による募集の結果、売却価格20億円で提案され、差し引き5億940万円です。
問 売却収入を基金に積み立てる理由について
答 買い戻し特約を付けており、その条件が

守られない場合の買い戻し金額が16億円となるため、財政調整基金に積み、また、高松公園は都市公園で、社会体育施設でもあることから売却した収入の一部を公園整備や社会体育施設等の改修整備事業に活用するため、公共施設等整備基金に積みます。

問 地方債の発行に際しての基準は
答 事業費負担の世代間の公平性を担保する意味で、例えば道路整備であると、利用される現納税者も将来的に納税される方も道路を利用されるので、ご負担をお願いするという考え方です。

問 庁舎整備事業の設計委託料について
答 耐震補強、制震、免震、新築等現在4パターンでコストの比較も含めて検討中です。
問 総合体育館の更衣室の改修について
答 国スポ・障スポのタイミングに合わせて、その後利用者に使っていただきやすいように改修する予定です。

問 母子保健事業のクーポン券の支給方法は
答 クーポン券は、児童手当や子育て応援給付金などの手続き時に申請いただき、一緒に支給。支給時期は令和6年5月1日予定です。
問 夜間中学開設費で国・県以外の一般財源も必要なのか
答 国の補助金が3分の1で県は残りの85%を負担、全体枠の10%が市の負担となり、工事に限っては補助の対象外であるため、一般財源からとなります。

問 空家対策推進事業委託の増額について
答 空家等対策計画を令和7年度に改定予定で管理されていない空き家や危険空き家を発見するためのパトロール並びに空き家の実態調査を行うための調査委託の予算です。
問 コミュニティバス路線再編に係るデータ更新作業委託について
答 滋賀県内の全自治体がバスのデータを公開するため今持っているデータを基準に沿って

たデータに変換して提供するための業務委託です。
問 省エネ家電普及促進事業補助金について
答 省エネ家電の基準は、1世帯、各1品目ずつエアコンと冷蔵庫が申請でき、湖南市内での購入と省エネ性能の星が2つ以上の商品を対象とし、5月1日以降広報していきます。

反対討論
令和4年度湖南市純資産比率は53.2%です。その上、今年度も多額の基金の積み立てが行われていますが、今後施設整備などでお金が必要な時は、施設を利用する世代が、減価償却する世代間の公平性につながる市債の発行で対応すべきです。

問 コンビニ納付等について
答 コンビニで使える納付書を使って支払う方法と決済アプリを使って支払う方法の2つで、月約1千2百件の利用があり、納付の一助となっております。
賛成多数で可決

議案第21号
問 徘徊高齢者家族支援サービス携帯発信器利用補助金について
答 令和5年度から新たに導入。GPSのシステムで自分に合ったものを選んでいただき、初期費用を補助します。
反対討論
介護保険料を払っているのに、いざ必要な時に介護が受けられない。誰もが介護を受けられるために制度を見直すように国に要望すべきです。
賛成多数で可決

議案第22号

問 貸借対照表の未収金について
答 診療報酬と同様に1カ月遅れで報酬が入るため未収金となります。
賛成多数で可決